

特定開発事業構想届出書

提出部数 2部 ※可能であれば3部をお願いしています。

届出書 規則様式第1号

記入例

特定開発事業構想届出書

平成30年 4月 XX日

春日部市長 あて

特定開発事業者 **住 所** 春日部市〇〇〇〇1番地
氏 名 〇〇 〇〇
電話番号 048 (XXX) XXXX
(法人の方は、主たる事務所の所在地、名称及び代表者の氏名)

代理者 **住 所** 春日部市□□□□2番地
氏 名 □□設計事務所
□□ □□
電話番号 048 (XXX) XXXX
(法人の方は、主たる事務所の所在地、名称及び代表者の氏名)

春日部市開発事業の手続及び基準に関する条例第16条第1項の規定により届け出ます。

開発区域に含まれる地域の名称	春日部市△△△△100番、101番、102番
開発区域の用途地域	第一種住居地域
開発区域の面積	543.21 m ²

開発区域の地名地番を記入ください

用途及び名称を記入ください		予定建築物の用途・名称	予定区画・予定棟数・予定戸数
予定建築物の用途及び概要		共同住宅 (仮称)〇〇アパート	区画・1棟・12戸
		予定建築物の高さ	予定建築物の階数
		最高の高さ 12.10 m	地上 4階 地下 0階
工事予定期間	平成30年10月～平成31年4月		
説明会予定日	平成30年4月XX日 午前・ 午後 2時00分～		
説明会会場	場所: ▽▽地区集会所 会議室A		

説明会の開催にあつては以下の点にご注意ください

- ①説明会の開催日は、「特定開発構想案内板設置届出書」の届出日の翌日から10日後以降とする必要があります。
- ②説明会予定日及び会場の決定に際しては、近隣住民の方が参加しやすいよう曜日や時間帯、会場の位置などに配慮ください。

添付図書

	明示する事項等	備考
委任状	様式の定めはなく、押印は認印でも可です。	
位置図（都市計画図）	(1) 方位 (2) 事業区域（朱書）	縮尺 1/25000 以上
案内図（住宅地図等）	(1) 方位 (2) 事業区域（朱書）	縮尺 1/2500 以上
公図写し	(1) 方位 (2) 事業区域（朱書）	縮尺 1/600 以上
土地利用計画図	(1) 方位 (2) 公共施設（道路、排水施設、公園、消防水利等を明示） (3) 境界線から予定建築物までの配置距離（3箇所程度） (4) 予定建築物の用途 (5) 公益的施設（ゴミ置場、集会所など）の位置	縮尺 1/500 以上
求積図	(1) 方位 (2) 事業区域全体の求積図 (3) 区画割毎の求積図 (4) 敷地分割の求積図（三斜法又は座標計算）	縮尺 1/500 以上
建築設計図	(1) 方位 (2) 各階平面図 (3) 立面図（日影図と照合するため各点の高さを明示） (4) 断面図（日影図と照合するため各点の高さを明示） (5) 建築面積表	縮尺 1/200 以上
説明対象の範囲を示した付近図	(1) 方位 (2) 近隣住民範囲の線 (3) 日影図	縮尺 1/500 以上
日影図 (中高層建築物に該当のみ)	(1) 建築基準法に基づく日影図 ・冬至日の時刻日影線図（1時間毎又は30分毎） ・等時間日影線図（ " ） ・建築物各部分の高さ ・配置寸法 ・塔屋（PH）や広告物、遮光的な手すり (2) 真北を求めた際の根拠資料 ・使用器具、測定方法 例）真北測定器、トータルステーションによる太陽計測座標値による国土地理院測量計算 (3) 日影図 ・中高層建築物の高さの2倍の線 ・冬至日の時刻日影線図（1時間毎又は30分毎）	(1) の測定面は、日影規制に基づき地盤面から4m又は1.5mとする。商業地域、工業地域、工業専用地域については日影規制が適用されないため地盤面から4mとする。 (3) の測定面は、地盤面（0m）とする。
説明事項を説明するために必要な資料	(1) 案内図 (2) 事業構想案 ・特定開発事業の手続（説明の位置づけ、意見書の提出方法、説明報告書及び意見書の取扱、公開について） ・関係者紹介（事業者、設計者、工事監理者、工事施行者等） ・特定開発事業の予定地に関する事項（場所） ・予定建築物の概要（用途、規模、住戸数等） ・その他工事の施行に関する事項等	規則別表第1による
その他必要と認める書類	必要に応じて提出（経過書など）	